

この一滴が、 ニッポン製造業変革の呼び水になる。



なぜ、商社が「モノづくり賞」を受賞したのか？

このたびユアサ商事は、マイクロファインバブル発生器 バブパワーで「2021年(第64回)日刊工業新聞 十大新製品賞 モノづくり賞」を受賞いたしました。光栄の至りです。でも、不思議に思われるかもしれません。商社であるユアサ商事が、なぜ製品開発を…？

私たちは製造現場で使われる加工液・洗浄液の問題をつかみました。ベースとなる水に含まれた微小な異物のため、高性能なマシンや工具が本来の機能を発揮できない。これにより職人の技に頼らざるを得ず、加工効率や生産性の低下、さらには日本の競争力低下の要因でもあるスマートファクトリー化の遅れを生じているのです。数多くの製造業とお取引し、現場を知っているからこそその発見でした。

現場が待ち望んでいた加工環境ソリューション。

いかに加工液・洗浄液を改善し、工場を安定稼働させるか。この問題は、個々の技術では解決できません。GTC 複合専門商社グループであるユアサ商事は、マイクロファインバブルと高性能ろ過、センシング技術による効果の見える化、AIによる解析・分析をコーディネート。加工液・洗浄液を長寿命化し、加工条件や効率の向上、設備と工具の最適化を実現するシステムを開発しました。バブパワーは、その一環として作られた製品なのです。ユアサ商事の加工環境ソリューション。それは現場にとってスマートファクトリー化の第一歩であり、日本の製造業変革につながる。そう私たちは確信しています。 **加工液を変え、加工環境を変え、日本の製造業を変える。**

